



2024年5月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月5日

上場会社名 ミタチ産業(株)
コード番号 3321 URL <https://www.mitachi.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋 和博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部門担当 (氏名) 山口 圭司

TEL 052-332-2596

定時株主総会開催予定日 2024年8月23日

配当支払開始予定日

2024年8月26日

有価証券報告書提出予定日 2024年8月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期の連結業績(2023年6月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	38,899	10.1	1,591	36.1	1,706	30.4	1,222	27.8
2023年5月期	43,271	1.8	2,490	23.4	2,452	14.9	1,693	15.6

(注) 包括利益 2024年5月期 1,807百万円 (4.4%) 2023年5月期 1,890百万円 (3.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年5月期	153.52		8.9	8.3	4.1
2023年5月期	212.87	212.77	13.7	12.0	5.8

(参考) 持分法投資損益 2024年5月期 百万円 2023年5月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	20,129	14,487	71.9	1,816.82
2023年5月期	20,804	13,096	62.9	1,643.99

(参考) 自己資本 2024年5月期 14,470百万円 2023年5月期 13,087百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年5月期	951	272	1,637	3,093
2023年5月期	2,121	81	653	3,973

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年5月期		30.00		35.00	65.00	517	30.5	4.2
2024年5月期		20.00		25.00	45.00	358	29.3	2.6
2025年5月期(予想)		25.00		25.00	50.00		31.9	

(注) 2023年5月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 記念配当10円00銭(創業50周年記念)

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,000	49.6	600	35.9	600	41.4	400	43.3	50.21
通期	80,000	105.7	1,800	13.1	1,800	5.5	1,250	2.2	156.92

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年5月期	7,965,401 株	2023年5月期	7,961,140 株
期末自己株式数	2024年5月期	652 株	2023年5月期	652 株
期中平均株式数	2024年5月期	7,963,107 株	2023年5月期	7,957,217 株

(参考)個別業績の概要

2024年5月期の個別業績(2023年6月1日～2024年5月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	25,384	11.2	1,062	33.2	1,247	26.4	883	24.4
2023年5月期	28,590	2.4	1,590	26.1	1,695	23.1	1,169	30.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期	110.95	
2023年5月期	146.94	146.87

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	13,465	9,106	67.6	1,143.39
2023年5月期	14,667	8,641	58.9	1,085.51

(参考) 自己資本 2024年5月期 9,106百万円 2023年5月期 8,641百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業務は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界の経済情勢は、ウクライナ情勢の長期化や中東地域をめぐる情勢不安、中国経済の先行き懸念、世界的なインフレや金融引締めの影響など、依然として先行きは不透明な状況が継続しております。一方、我が国の経済情勢は、物価の上昇や、対米ドル為替が円安に推移するなか、雇用・所得環境の改善のもと、緩やかな回復基調が続きました。

このような経済状況のもと、当社グループの主要取引先である自動車分野につきましては、半導体不足の緩和による自動車生産台数の回復や、電動化、電子制御領域を中心に、半導体・電子部品の受注は底堅く推移しました。産業機器分野につきましては、中国の市況停滞に伴う設備投資の低迷などにより、工作機械関連のEMSの受注が減少しました。民生分野につきましては、顧客の在庫調整の影響などもあり、EMSや半導体・電子部品の受注が減少しました。アミューズメント分野につきましては、遊技機関連の受注が減少しました。その他分野につきましては、半導体の供給不足の緩和に伴い、スポットでの受注が減少しました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高は388億99百万円（前期比10.1%減）、利益につきましては、営業利益は15億91百万円（前期比36.1%減）、経常利益は17億6百万円（前期比30.4%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は12億22百万円（前期比27.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

国内事業部門

自動車分野の半導体・電子部品の販売は、自動車関連企業の生産回復などにより底堅く推移したものの、産業機器分野での調整局面による受注減少や、アミューズメント分野での受注減少などから、連結売上高は244億86百万円（前期比11.0%減）、セグメント利益は16億98百万円（前期比21.6%減）となりました。

海外事業部門

アセアン地域での自動車分野のEMSや半導体の受注増加はあったものの、民生分野での顧客の在庫調整などによるEMSや半導体・電子部品の受注減少、中国での投資低迷による産業機器分野の受注減少などから、連結売上高は144億12百万円（前期比8.5%減）となりました。セグメント利益は4億48百万円（前期比49.5%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における資産の合計は、201億29百万円となり、前連結会計年度と比較して6億75百万円の減少となりました。これは現金及び預金8億80百万円の減少、受取手形及び売掛金2億77百万円の減少等が反映されたことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度における負債の合計は、56億41百万円となり、前連結会計年度と比較して20億65百万円の減少となりました。これは電子記録債務4億28百万円の減少、短期借入金11億47百万円の減少等が反映されたことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度における純資産の合計は、144億87百万円となり、前連結会計年度と比較して13億90百万円の増加となりました。これは利益剰余金8億円の増加、為替換算調整勘定5億62百万円の増加等が反映されたことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、30億93百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億80百万円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果獲得した資金は、9億51百万円（前期は21億21百万円の獲得）となりました。これは主に仕入債務の減少額9億68百万円、法人税等の支払額6億98百万円があったものの、税金等調整前当期純利益17億11百万円、売上債権の減少額6億1百万円等が反映されたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は、2億72百万円（前期は81百万円の使用）となりました。これは主に関係会社株式の取得による支出1億50百万円等が反映されたことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果使用した資金は、16億37百万円（前期は6億53百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金の純増減額の減少11億52百万円、配当金の支払額4億37百万円等が反映されたことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期
自己資本比率 (%)	64.7	59.9	57.5	62.9	71.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	33.6	30.7	36.9	49.8	45.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.6	1.5	—	0.9	0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	45.5	29.6	—	29.8	11.4

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株価時価総額（期末株価終値）／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。なお、2022年5月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため表示しておりません。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての債務を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

2025年5月期における当社グループを取り巻く国内外の経済社会活動は、緩やかな景気の回復が期待される一方、ウクライナや中東情勢をめぐる地勢学的なリスクや、各国政策に伴う金融環境への影響など、不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループが属する、エレクトロニクス業界での半導体及び電子部品、周辺機器やサービスの需要は、当社の重点取組分野である自動車分野や産業機器分野などにおいて、中長期的な拡大が見込まれている中、生成AIの普及にみられるデジタル技術を活用したビジネスモデルの革新など、大きな環境の変化を迎えています。

このような環境の中、新中期経営計画の初年度となる、当社グループの2025年5月期の連結業績予想につきましては、2023年8月22日に開示した、東芝デバイス&ストレージ株式会社からの株式会社デンソーに係る販売商流の移管を2025年5月期第2四半期以降で見込むこと、また、産業機器分野や民生分野での復調、自動車分野での底堅い受注などを見込み、売上高は800億円、営業利益は18億円、経常利益は18億円、親会社株主に帰属する当期純利益は12億500万円を予想しております。

(注) 上記の業績予想は本資料の発表日現在の将来予想であり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

当社グループの新たな成長ステージへの躍進のため、2025年5月期から2027年5月期の3カ年の中期経営計画「中期経営計画2026」を策定し、重点施策を「基盤ビジネスの強化・拡大」、「新規分野での収益創出」、「健全な経営基盤の維持・強化」とし、施策の実行にグループ一丸となり努めてまいります。

なお、「中期経営計画2026」の2027年5月期の経営目標は、売上高1,000億円、営業利益30億円、ROE10%以上の維持・向上を目指します。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は長期的視点に立った財務体質と経営基盤の強化に努めるとともに、株主各位に対する利益還元を経営の重要施策と位置づけております。この方針に基づき、安定的な配当に配慮するとともに、業績に裏づけされた利益配当を基本方針としており、連結配当性向は30%程度を目途とし利益配当を行ってまいります。

内部留保資金につきましては、将来を見据えた経営基盤の維持ならびに、今後の事業拡大のために活用し、将来の業績向上を通じ利益還元を行ってまいります。

当期の配当金につきましては、上記の方針に基づき、中間配当は1株につき20円を実施し、期末配当は1株につき25円を予定し、年間配当は1株につき45円を予定しております。

次期の配当につきましても、引き続き上記の方針に基づき実施する予定であり、年間配当金として1株につき50円（中間配当25円、期末配当25円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達のため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,003,819	3,123,066
受取手形及び売掛金	5,410,396	5,132,509
電子記録債権	2,302,166	2,282,712
棚卸資産	7,040,085	7,231,606
その他	261,468	351,446
貸倒引当金	△30,801	△29,927
流動資産合計	18,987,134	18,091,413
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,326,064	1,418,551
減価償却累計額	△1,106,638	△1,189,533
建物及び構築物 (純額)	219,425	229,018
機械装置及び運搬具	815,845	970,595
減価償却累計額	△693,104	△839,608
機械装置及び運搬具 (純額)	122,741	130,986
土地	519,476	519,476
リース資産	312,428	359,804
減価償却累計額	△51,618	△89,503
リース資産 (純額)	260,809	270,300
その他	252,930	271,779
減価償却累計額	△201,249	△226,263
その他 (純額)	51,681	45,516
有形固定資産合計	1,174,134	1,195,299
無形固定資産	107,516	137,989
投資その他の資産		
投資有価証券	89,730	106,408
関係会社株式	-	150,669
その他	445,825	467,389
貸倒引当金	-	△20,000
投資その他の資産合計	535,556	704,467
固定資産合計	1,817,207	2,037,756
資産合計	20,804,342	20,129,170

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,011,639	2,703,853
電子記録債務	1,287,811	858,823
短期借入金	1,444,824	297,806
未払法人税等	377,227	149,482
賞与引当金	103,612	99,832
役員賞与引当金	34,170	23,840
前受金	538,653	781,961
その他	390,862	210,322
流動負債合計	7,188,800	5,125,921
固定負債		
リース債務	265,548	281,634
資産除去債務	26,902	27,257
その他	226,105	206,852
固定負債合計	518,556	515,744
負債合計	7,707,357	5,641,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	840,800	843,199
資本剰余金	883,425	885,824
利益剰余金	10,523,880	11,324,603
自己株式	△373	△373
株主資本合計	12,247,733	13,053,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,397	25,027
為替換算調整勘定	829,905	1,392,284
その他の包括利益累計額合計	839,303	1,417,311
非支配株主持分	9,947	16,937
純資産合計	13,096,984	14,487,504
負債純資産合計	20,804,342	20,129,170

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
売上高	43,271,852	38,899,784
売上原価	37,930,380	34,596,824
売上総利益	5,341,471	4,302,959
販売費及び一般管理費	2,850,643	2,711,271
営業利益	2,490,827	1,591,688
営業外収益		
受取利息	14,425	30,070
受取配当金	4,599	1,974
仕入割引	49,681	52,131
為替差益	—	57,576
受取家賃	44,387	43,859
その他	47,175	25,657
営業外収益合計	160,268	211,269
営業外費用		
支払利息	71,200	83,538
為替差損	90,036	—
その他	37,577	13,284
営業外費用合計	198,813	96,822
経常利益	2,452,283	1,706,135
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,968
特別利益合計	—	4,968
税金等調整前当期純利益	2,452,283	1,711,104
法人税、住民税及び事業税	759,915	481,884
法人税等調整額	△5,110	2,815
法人税等合計	754,804	484,700
当期純利益	1,697,478	1,226,404
非支配株主に帰属する当期純利益	3,618	3,877
親会社株主に帰属する当期純利益	1,693,859	1,222,526

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
当期純利益	1,697,478	1,226,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,244	15,629
為替換算調整勘定	204,289	565,490
その他の包括利益合計	193,045	581,120
包括利益	1,890,523	1,807,524
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,886,676	1,800,534
非支配株主に係る包括利益	3,847	6,989

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	832,660	875,285	9,267,357	△324	10,974,979
当期変動額					
新株の発行	8,139	8,139			16,279
剰余金の配当			△437,337		△437,337
親会社株主に帰属する当期純利益			1,693,859		1,693,859
自己株式の取得				△48	△48
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	8,139	8,139	1,256,522	△48	1,272,753
当期末残高	840,800	883,425	10,523,880	△373	12,247,733

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	20,641	624,457	645,099	5,326	6,100	11,631,506
当期変動額						
新株の発行						16,279
剰余金の配当						△437,337
親会社株主に帰属する当期純利益						1,693,859
自己株式の取得						△48
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△11,244	205,447	194,203	△5,326	3,847	192,724
当期変動額合計	△11,244	205,447	194,203	△5,326	3,847	1,465,477
当期末残高	9,397	829,905	839,303	—	9,947	13,096,984

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	840,800	883,425	10,523,880	△373	12,247,733
当期変動額					
新株の発行	2,398	2,398			4,797
剰余金の配当			△437,912		△437,912
親会社株主に帰属する当期純利益			1,222,526		1,222,526
連結範囲の変動			16,108		16,108
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	2,398	2,398	800,723	—	805,521
当期末残高	843,199	885,824	11,324,603	△373	13,053,254

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	9,397	829,905	839,303	9,947	13,096,984
当期変動額					
新株の発行					4,797
剰余金の配当					△437,912
親会社株主に帰属する当期純利益					1,222,526
連結範囲の変動					16,108
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	15,629	562,378	578,008	6,989	584,998
当期変動額合計	15,629	562,378	578,008	6,989	1,390,519
当期末残高	25,027	1,392,284	1,417,311	16,937	14,487,504

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,452,283	1,711,104
減価償却費	188,759	179,155
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△4,968
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△745	△3,779
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,540	△10,330
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,862	△908
受取利息及び受取配当金	△19,024	△32,045
支払利息	71,200	83,538
売上債権の増減額 (△は増加)	1,072,850	601,423
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△489,236	147,942
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	567,320	△3,332
未収消費税等の増減額 (△は増加)	60,114	△78,687
未払消費税等の増減額 (△は減少)	129,711	△168,391
差入保証金の増減額 (△は増加)	△6,624	△5,757
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,180,066	△968,634
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	125,440	252,282
その他	14,508	△202
小計	2,994,893	1,698,407
利息及び配当金の受取額	18,860	32,053
利息の支払額	△74,589	△81,037
法人税等の支払額	△817,609	△698,147
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,121,556	951,276
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	20,000	20,000
有形固定資産の取得による支出	△95,743	△86,285
有形固定資産の売却による収入	11,140	—
無形固定資産の取得による支出	△16,097	△63,203
投資有価証券の取得による支出	△2,274	△32,342
投資有価証券の売却による収入	991	42,504
貸付金の回収による収入	30,863	21,007
関係会社株式の取得による支出	—	△150,670
その他	△324	△3,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81,443	△272,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△177,366	△1,152,572
配当金の支払額	△437,337	△437,912
新株予約権の行使による株式の発行による収入	11,256	—
自己株式の取得による支出	△48	—
その他	△50,225	△47,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△653,721	△1,637,555
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32,421	117,199
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,353,970	△841,343
現金及び現金同等物の期首残高	2,619,849	3,973,819
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△39,409
現金及び現金同等物の期末残高	3,973,819	3,093,066

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、半導体、電子部品等の販売及びそれらに付随する業務を主たる事業としており、主に国内で事業活動を行う「国内事業部門」、主に海外で事業活動を行う「海外事業部門」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年6月1日 至 2023年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,513,577	15,758,274	43,271,852	—	43,271,852
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,350,423	2,700,337	4,050,760	△4,050,760	—
計	28,864,000	18,458,612	47,322,613	△4,050,760	43,271,852
セグメント利益	2,166,539	888,680	3,055,219	△564,391	2,490,827
セグメント資産	10,139,026	8,615,653	18,754,680	2,049,662	20,804,342
その他の項目					
減価償却費	47,291	123,264	170,556	18,203	188,759
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	11,918	144,850	156,769	17,217	173,987

(注) 1. (1) セグメント利益の調整額△564,391千円は、セグメント間取引消去△5,207千円、各報告セグメントに配分していない全社費用（本社管理部門に関する営業費等）△559,184千円であります。

(2) セグメント資産の調整額2,049,662千円は、セグメント間取引消去△1,076,885千円、各報告セグメントに配分していない全社資産3,126,547千円であります。

(3) その他の項目の調整額の減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,486,913	14,412,871	38,899,784	-	38,899,784
セグメント間の内部売上高 又は振替高	929,822	767,257	1,697,079	△1,697,079	-
計	25,416,735	15,180,128	40,596,864	△1,697,079	38,899,784
セグメント利益	1,698,877	448,972	2,147,849	△556,161	1,591,688
セグメント資産	10,511,105	7,989,532	18,500,638	1,628,532	20,129,170
その他の項目					
減価償却費	33,732	123,266	156,999	22,156	179,155
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	48,984	100,154	149,139	14,261	163,401

(注) 1. (1) セグメント利益の調整額△556,161千円は、セグメント間取引消去△5,023千円、各報告セグメントに配分していない全社費用（本社管理部門に関する営業費等）△551,137千円であります。

(2) セグメント資産の調整額1,628,532千円は、セグメント間取引消去△843,849千円、各報告セグメントに配分していない全社資産2,472,382千円であります。

(3) その他の項目の調整額の減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年6月1日 至 2023年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

半導体、電子部品等の販売及びそれらに付随する業務区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	フィリピン	その他	合計
29,008,680	6,728,841	5,254,058	2,280,271	43,271,852

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	フィリピン	その他	合計
647,860	461,652	64,621	1,174,134

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
(株)アイシングループ	10,019,809	国内事業部門・海外事業部門
ブラザー工業(株)グループ	6,994,294	国内事業部門・海外事業部門

当連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

半導体、電子部品等の販売及びそれらに付随する業務区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	フィリピン	その他	合計
25,578,014	4,755,200	4,547,036	4,019,532	38,899,784

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	フィリピン	その他	合計
631,629	509,623	54,046	1,195,299

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
(株)アイシングループ	11,246,084	国内事業部門・海外事業部門
ブラザー工業(株)グループ	5,841,488	国内事業部門・海外事業部門

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年6月1日 至 2023年5月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2022年6月1日 至2023年5月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2023年6月1日 至2024年5月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり純資産額	1,643円99銭	1,816円82銭
1株当たり当期純利益	212円87銭	153円52銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	212円77銭	-

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,693,859	1,222,526
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(千円)	1,693,859	1,222,526
普通株式の期中平均株式数(株)	7,957,217	7,963,107
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	-	-
普通株式増加数(株)	3,541	-
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益金額の算定に含め なかった潜在株式の概要	-	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当連結会計年度は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

(コミットメントライン契約の締結)

当社は、2024年7月5日開催の取締役会において、コミットメントライン契約の締結について、下記のとおり決議をいたしました。

1. コミットメントライン契約締結の目的

本契約の締結は、安定的かつ機動的な資金調達を可能とすることで、今後の成長に伴う資金需要への対応と財務基盤の強化を図ることを目的としております。

2. コミットメントライン契約の内容

- (1) 契約締結先：株式会社三菱UFJ銀行、株式会社みずほ銀行
- (2) 借入極度額：200億円（株式会社三菱UFJ銀行140億円、株式会社みずほ銀行60億円）
リボルディング方式
- (3) 契約締結日：2024年9月18日
- (4) 契約期間：株式会社三菱UFJ銀行 2024年9月30日～2025年9月29日（1年間）
株式会社みずほ銀行 2024年9月25日～2025年9月24日（1年間）
- (5) 契約形態：個別相対方式
- (6) 資金使途：運転資金
- (7) 担保等の有無：無担保・無保証
- (8) 純資産維持、利益維持に関する財務制限条項が付されております。